

2020年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 観光ビジネスコース	開講時期	前期
科目名称	地域研究 I	履修	必修
担当講師	東海林千秋		
担当講師の実務経験の有無	○無・有 ()		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義
単位時間数	80		単位時間
授業計画	4月	観光スポットとされる場所をめぐりつつ、地理的な課題に気づく	
	5月	城下町としての街づくりの歴史を踏まえ 課題に気づく	
	6月	観光客、ヨソモノ目線から、課題とその解決方法について考察していく	
	7月	各自の研究課題の設定とその検証	
	8月	実践を繰り返しつつ、課題についての検討	
	9月	課題解決に向けての実施、検討	
	10月	/	
	11月		
	12月		
	1月		
	2月		
	3月		
授業概要	地域における課題を発見し、その解決策をさぐるのを目的とする。前期は学校のある盛岡(岩手県の県庁所在地であり、玄関口である)の城下町としての街づくりの歴史、地理的条件、特産品について視察や見学を実施し、地域ならではのマーチャンダイジング計画に挑む		
授業目標	課題と考えた内容につき、その考察と解決に向けての目標設定の上、地元商店街等の協力を得ながら課題解決のために実行する		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

2020年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 観光ビジネスコース	開講時期	前期
科目名称	コミュニケーション語学 I	履修	必履修
担当講師	松田一子		
担当講師の 実務経験の有無	○無・有 ()		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義
単位時間数	80		単位時間
授業計画	4月	簡単な挨拶、自己紹介・現在完了形	
	5月	助動詞・受身、おもてなし会話①	
	6月	不定詞、分詞、仮定法、おもてなし会話②	
	7月	関係代名詞、振り返り、おもてなし会話③	
	8月	関係副詞、構文、おもてなし会話④	
	9月	総復習、おもてなし会話⑤	
	10月	/	
	11月		
	12月		
	1月		
	2月		
	3月		
授業概要	おもてなし会話のフレーズを学習するとともに、教室では生徒同士、教師対生徒でその会話フレーズを基に会話練習を行う。また、毎回英文法についても学習を行う。		
授業目標	臆することなく一言でも、二言でも英語で自分の思いや意見を発信すること。初級英文法をマスターする。		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

2020年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 観光ビジネスコース	開講時期	前期
科目名称	キャリアアップⅡ	履修	必履修
担当講師	東海林千秋		
担当講師の 実務経験の有無	○無・有（ ）		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義
単位時間数	80		単位時間
授業計画	4月	論文試験対策として新聞、時事の文章を読む、書く	
	5月	字数制限がある場合用に、800字、600字、400字対策をする	
	6月	マーケティング基礎用語、時事用語を使って文章を書く	
	7月	企画書をかけるようになる 企画書の必要条件	
	8月	企画書をかけるようになる 既存の旅行商品を分析する	
	9月	各自の旅行企画書を文書として完成させる	
	10月	/	
	11月		
	12月		
	1月		
	2月		
	3月		
授業概要	前半は就職試験対策として、エントリーシートや履歴書に記入する文章をまとめられるようにする。後半は観光ビジネスコースとして旅行の企画文書を書く力を養成する。		
授業目標	国語力・作文力を向上させる。企画を文書としてまとめられるようにする。		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

2020年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 観光ビジネスコース	開講時期	前期
科目名称	総合旅行取扱管理者 I	履修	選択必履修
担当講師	玉澤 浩光		
担当講師の 実務経験の有無	無・ <input checked="" type="radio"/> (元旅行会社勤務・資格取得者)		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義
単位時間数	200		単位時間
授業計画	4月	出入国関係法規	
	5月	国際航空運賃・旅行英語①、観光資源(アジア)	
	6月	国際航空運賃・旅行英語②、観光資源(中東)	
	7月	国際運行約款・旅行英語③・観光資源(ヨーロッパ)	
	8月	旅行業約款・旅行英語④・観光資源(北米・ハワイ)	
	9月	総復習・旅行英語⑤・観光資源(中南米)	
	10月		
	11月		
	12月		
	1月		
	2月		
	3月		
授業概要	セレクト講座として「総合旅行業務取扱管理者」をセレクトした学生を対象に1年時で学んだ「国内旅行業授取扱管理者」の知識を基に「総合旅行業取扱管理者」の資格取得をめざし観光業に関する様々な事項を学習する。		
授業目標	総合旅行業務取扱管理者の合格		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

2020年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 観光ビジネスコース	開講時期	前期
科目名称	宅地建物取引士 I	履修	選択必履修
担当講師	昆浩司		
担当講師の 実務経験の有無	無・ <input checked="" type="radio"/> 有 (不動産業経営・資格取得者)		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義
単位時間数	200		単位時間
授業計画	4月	宅建業法	
	5月	権利関係①	
	6月	権利関係②、法令上の制限	
	7月	税・その他	
	8月	総復習	
	9月	過去問演習①	
	10月		
	11月		
	12月		
	1月		
	2月		
	3月		
授業概要	セレクト講座として「宅地建物取引士」をセレクトした学生を対象に「宅地建物取引士」の資格取得をめざし不動産に関する様々な事項を学習する。		
授業目標	宅地建物取引士の合格		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

2020年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 観光ビジネスコース	開講時期	前期
科目名称	サービス接客2級+準1級 +販売士3級I	履修	選択必履修
担当講師	東海林千秋		
担当講師の 実務経験の有無	○無・有 ()		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義
単位時間数	200		単位時間
授業計画	4月	ストアオペレーション 人的販売の基本的考え方	
	5月	マーケティング 顧客管理と販売促進	
	6月	流通と小売業 マーチャンダイジング 商品知識	
	7月	販売計画 検定試験受験準備	
	8月	サービス業従業知識 流通に関する時事用語	
	9月	人間関係対処 提示・説明	
	10月	/	
	11月		
	12月		
	1月		
	2月		
	3月		
授業概要	リテールマーケティング(販売士)検定の合格をめざしつつ、サービス接客検定の内容である対人技能、サービス知識を学び、サービススタッフとしての技能を磨く		
授業目標	リテールマーケティング検定の合格 サービス接客検定に向けての基本知識の習得		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

2020年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 観光ビジネスコース	開講時期	前期
科目名称	コンピュータテラーⅢ	履修	必履修
担当講師	佐々木真弓		
担当講師の 実務経験の有無	○無・有（ ）		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	実習
単位時間数	40		単位時間
授業計画	4月	Exce3級1の基礎と入力練習の復習	
	5月	表計算と関数①	
	6月	表計算と関数②	
	7月	グラフ・データベース①	
	8月	グラフ・データベース②	
	9月	Exce2級の検定問題演習	
	10月	/	
	11月		
	12月		
	1月		
	2月		
	3月		
	授業概要		
授業目標	サーティファイのExcel検定2級の合格及びExcelの基礎学習		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

2020年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 観光ビジネスコース	開講時期	後期	
科目名称	コミュニケーション語学Ⅱ	履修	必履修	
担当講師	松田 一子			
担当講師の 実務経験の有無	○無・有 ()			
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義	
単位時間数	84		単位時間	
授業計画	4月	/		
	5月			
	6月			
	7月			
	8月			
	9月			
	10月			英検準2級対策①、文法、ライティング、TOEIC基礎
	11月			英検準2級対策②、スピーキング、TOEIC応用
	12月			英検準2級対策③、長文読解、TOEICまとめ
	1月			総復習、おもたなし会話フレーズ特集
	2月			
	3月			
	授業概要			コミュニケーション語学Ⅰを受けて、英会話のレベルアップを図るとともに、TOEICや英語検定準2級の受験対策も行う。
授業目標	初級日常英会話ができるとともに英語検定準2級を目指す。			
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。			

2020年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 観光ビジネスコース	開講時期	後期
科目名称	総合旅行取扱管理者 Ⅱ	履修	必履修
担当講師	玉澤 浩光		
担当講師の 実務経験の有無	無・ <input checked="" type="radio"/> (元旅行会社勤務・資格取得者)		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義
単位時間数	70		単位時間
授業計画	4月		
	5月		
	6月		
	7月		
	8月		
	9月		
	10月	過去問対策・予想問対策	
	11月		
	12月		
	1月		
	2月		
	3月		
	授業概要	セレクト講座Ⅰ「総合旅行業務取扱管理者」で学んだ知識を基に「総合旅行業取扱管理者」の資格取得をめざし観光業に関する様々な事項を学習する。	
授業目標	総合旅行業務取扱管理者の合格		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

2020年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 観光ビジネスコース	開講時期	後期
科目名称	宅地建物取引士Ⅱ	履修	選択必履修
担当講師	昆浩司		
担当講師の 実務経験の有無	無・ <input checked="" type="radio"/> 有（不動産業経営・資格取得者）		
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義
単位時間数	70		単位時間
授業計画	4月		
	5月		
	6月		
	7月		
	8月		
	9月		
	10月	過去問対策・予想問対策	
	11月		
	12月		
	1月		
	2月		
	3月		
	授業概要	セレクト講座Ⅰで学んだ宅地建物取引士の知識を基に、宅地建物取引士に合格するため過去問題・予想問題対策を行う。	
授業目標	宅地建物取引士の合格		
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。		

2020年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 観光ビジネスコース	開講時期	後期	
科目名称	サービス接客2級+準1級 + 販売士2級 II	履修	選択必修	
担当講師	東海林千秋			
担当講師の 実務経験の有無	○無・有 ()			
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義	
単位時間数	70		単位時間	
授業計画	4月	/		
	5月			
	6月			
	7月			
	8月			
	9月			
	10月			サービス接客実務技能 アナウンス原稿 掲示文作成 問題処理
	11月			サービス接客検定受験
	12月			
	1月			
	2月			
	3月			
	授業概要			前期で備えたサービススタッフとしての基礎知識をもとに、サービス接客検定の筆記試験対策を行う。対面販売、セルフサービス販売のともに、より実務を想定した内容で授業を行う
授業目標	サービス接客検定2級合格			
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。			

2020年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 観光ビジネスコース	開講時期	後期	
科目名称	コンピュータリテラシーⅣ	履修	必履修	
担当講師	佐々木真弓			
担当講師の 実務経験の有無	○無・有（ ）			
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	実習	
単位時間数	28		単位時間	
授業計画	4月	/		
	5月			
	6月			
	7月			
	8月			
	9月			
	10月			グラフ、データベース、その他②
	11月			Excel2級検定問題の練習①
	12月			Excel2級検定問題の練習②
	1月			Excel検定2級問題の練習③
	2月			
	3月			
	授業概要			表計算ソフトの基本を身に付け、表の計算から関数、グラフ、データベースの処理ができるようにする。
授業目標	2月のサーティファイのExcel検定2級の合格			
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。			

2020年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 観光ビジネスコース	開講時期	前期	
科目名称	地域研究Ⅱ	履修	必履修	
担当講師	東海林千秋			
担当講師の 実務経験の有無	○無・有（ ）			
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義	
単位時間数	56		単位時間	
授業計画	4月	/		
	5月			
	6月			
	7月			
	8月			
	9月			
	10月			季節を変えて各自の設定課題に向けての突き詰めを行う
	11月			改めてポジショニング、ターゲット設定の上、課題解決中間発表
	12月			反省を含み、リーフレットの作成や提案、発表資料の作成
	1月			リーフレットの作成、提案、発表資料の作成とプレゼン練習
	2月			プレゼンテーションと検討
	3月			
	授業概要			地域における課題を発見し、その解決策をさぐるのを目的とする。後期は実際に解決策についての実行と検討、提案を行う
授業目標	社会人として必要な課題発見力、課題解決力を養う			
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。			

2020年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 観光ビジネスコース	開講時期	後期	
科目名称	接遇マナー	履修	選択必履修	
担当講師	東海林千秋			
担当講師の 実務経験の有無	○無・有 ()			
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義	
単位時間数	14		単位時間	
授業計画	4月	/		
	5月			
	6月			
	7月			
	8月			
	9月			
	10月			
	11月			企業人としての冠婚葬祭の知識と実務
	12月			歓迎会、懇親会、忘年会などの準備の仕方
	1月			酒席のマナー
	2月			
	3月			
	授業概要			これまでのマナーの授業の総まとめとして、特に冠婚葬祭やパーティーマナー、新入社員歓迎会など酒席でのマナーを学ぶ
授業目標	新入社員としての最初のビジネスマナーを実務として身につける			
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。			

2020年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 観光ビジネスコース	開講時期	前期	
科目名称	硬筆書写技能	履修	必履修	
担当講師	工藤正剛			
担当講師の 実務経験の有無	○無・有（ ）			
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義	
単位時間数	42		単位時間	
授業計画	4月	/		
	5月			
	6月			
	7月			
	8月			
	9月			
	10月			
	11月			ひらがな・漢字の書き方
	12月			早書き、漢字と平仮名を大きく書く、縦書き、横書き、簡単な掲示
	1月			教育漢字と仮名の筆順、漢字の書き取り
	2月			演習及び答練
	3月			
	授業概要			卒業前に、今一度自身の文字を見直す。正しく美しく書くことを第一に、実用的な技術に関しては硬筆書写技能検定4級の内容に沿って指導する。
授業目標	文字を正しく美しく書く。硬筆書写技能検定4級レベルの実力の養成。			
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。			

2020年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 観光ビジネスコース	開講時期	前期	
科目名称	カラーコーディネート	履修	必履修	
担当講師	東海林千秋			
担当講師の実務経験の有無	○無・有 ()			
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義	
単位時間数	42		単位時間	
授業計画	4月	/		
	5月			
	6月			
	7月			
	8月			
	9月			
	10月			
	11月			色覚異常・高齢者の見え方、色の見えるしくみ
	12月			ユニバーサルデザインのための基礎知識
	1月			混同色確認カードづくりと実習、駅や公共な場所での表示例チェック
	2月			演習及び答練
	3月			
	授業概要			商品を選ぶのも、危険を察知するのも「色」なのだが、色を見分ける特性には個人差がある。高齢者や色弱の方にもわかりやすい世の中にするために、チラシやプレゼン資料の作成時に役立つ知識を学習する
授業目標	論理的な色彩設計「ユニバーサル・デザイン」の基礎を理解する			
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。			

2020年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 観光ビジネスコース	開講時期	前期	
科目名称	リテールマーケティング	履修	必履修	
担当講師	東海林千秋			
担当講師の実務経験の有無	○無・有 ()			
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義	
単位時間数	42		単位時間	
授業計画	4月	/		
	5月			
	6月			
	7月			
	8月			
	9月			
	10月			
	11月			流通機構とその役割 商品計画、価格設定、利益追求
	12月			マーケティングの知識 顧客管理、商圏の設定、売り場づくり
	1月			小売業に関する法令知識
	2月			演習及び答練
	3月			
	授業概要			リテールマーケティング検定の学習内容から、検定対策用ではなく実務に関連する内容をピックアップし、消費者の立場からもマーケティングに関する用語を理解していく
授業目標	流通の仕組みを理解する			
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。			

2020年度 シラバス

開講区分	総合ビジネス学科 観光ビジネスコース	開講時期	前期	
科目名称	法律基礎	履修	必履修	
担当講師	佐々木茂			
担当講師の実務経験の有無	○無・有 ()			
開講曜日	月曜日～金曜日	授業の方法	講義	
単位時間数	42		単位時間	
授業計画	4月	/		
	5月			
	6月			
	7月			
	8月			
	9月			
	10月			
	11月			法律の基礎①
	12月			法律の基礎②・裁判員制度①
	1月			裁判員制度②
	2月			演習及び答練
	3月			
	授業概要			
授業目標				
成績評価	履修科目の単位認定は80%以上の出席率を満たすものとする。当該年度の学期ごとに試験を行い、それに伴う成績会議を実施して、その結果で単位を認定する。 [評価基準]100～80点は「優」、79～60点は「良」、59～50点は「可」、49～0点は「不可」とする。			